

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	Reading		単位数 3 単位	履修学年 3 年
目標	<p>1. 単語、文の構造、文脈、パラグラフ構成に注意して英文を読み、読解力を養う。 2. 言語、異文化理解、人権、健康、科学など様々な話題についての英文を読解することによって、幅広い知識や見聞を吸収する。 3. 文中に用いられている様々な表現を身に付け、英語でのコミュニケーション能力を高める。</p>			
使用教材	(英R049)『Sparkle English Reading』（旺文社）、授業プリント、英和・和英辞典			
評価の観点・評価規準	(関心・意欲・態度)	(思考・判断)	(技能・表現)	(知識・理解)
	難しい内容から逃げることなく、また辞書を引かなければ分からない語句の意味を想像しながら読解に取り込んでいるか。リスニングや音読活動に参加しているか。授業中の態度及び授業プリントの提出状況等により、授業への取り組み具合を評価する。	授業中に学んだ事を場面や目的に応じて活かそうとしているか。積極的にコミュニケーションを図ろうとしているか。	様々な話題について英文を聞いたり読んだりする活動を通して、情報や考えなど書き手が伝えようとすることを理解する。音読活動に意欲的に参加し、英語特有のリズムやイントネーション等を身につける。英語で自分の考えを表現する。	語彙、構文、文法知識など、読解に必要な基礎知識を身につける。これについては小テスト、定期考査などで評価する。英語を通してその背景にある文化を理解する。
評価方法	定期考査、授業プリントの提出状況、授業中の取り組み及び態度などを総合的に判断し評価する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	<p>【 Lesson 2 Bollywood 】</p> <p>インドのムンバイで作られるBollywood movieとはどのような映画なのか。Hollywood movieとの相違点はどこか。</p>		<p>インドのムンバイでも非常に多くの映画が製作されており、そこはインド映画(特にヒンドウー映画)のメッカと呼ばれている。本レッスンでは、日本ではなじみの薄いインド映画について学び、ハリウッドとの違いを認識しながら映画の世界の多様性について考えたい。また自分のお気に入りの映画について話し合ったり、それがどこの国で作られたものかについて意見交換したりすることを通して、「映画」に関する背景知識を活性化することがねらいである。</p>	
	<p>【 Lesson 4 A Swedish Pop Star and His English 】</p> <p>スウェーデン出身のアバは、自分たちの歌を英語で書き、英語で歌った。なぜ英語を使ったのか。筆者であるビヨルン・ウルヴァースは、英語をどのような言語だと考えているか。英語を学習する意義を考える。</p>		<p>国際共通語である英語をその歌詞に使うことで世界的な人気を得たスウェーデンのポップミュージックグループ「アバ」のメンバーの手記を読むことによって、英語という言語の特徴について様々な視点から考える機会を持ちたい。また彼がどのようにして英語を学び、マスターしたのかについても注目し、外国語としての英語の学習を成功させるためいかにして学ぶのかについても生徒同士で話し合ったり、自分の勉強法を紹介したりする活動も取り入れていきたい。</p>	
2	<p>【 Lesson 5 Fall Back, Spring Ahead 】</p> <p>米国で毎年行われる夏時間について、由来やメリットを理解しながら読む。もし日本にこの制度が導入されたら生活にどんな影響があるかを予測し、議論する。</p>		<p>本文を読み夏時間の由来やその制度のメリット・デメリットなどを理解した上で、もし日本に夏時間が導入されたら生活にどんな影響があるかを身近な視点で予測して、議論する時間を取りたい。また時間の表記などについても確認したい。またタイトル「Fall Back, Spring Ahead」は本文を読まないという意味が確定しないが、なぜこの合言葉ができたのかについても事前に考えさせたい。</p>	
	<p>【 Lesson 6 What Does Coffee-drinking Do for You? 】</p> <p>身近な飲み物であるコーヒーについて、イギリスのある医学調査の結果を踏まえながら、どのような効果があるのかを考察する。</p>		<p>コーヒーは日本でも人気のある飲み物であり、一般家庭でも広く親しまれている。刺激剤としての効果を評価する人達がいる反面、飲みすぎると体に悪いと主張する人達もいて、コーヒーの効用をめぐる論争は後を絶たない。生徒が級友とコーヒーを飲む習慣について話し合ったり、コーヒー豆の原産地や種類を確認して背景知識を活性化させたい。本文を読んだ後、それに対する自分の意見をまとめて発表する場を持ちたい。</p>	
3	<p>【 Lesson 7 The Princess and the Pea 】</p> <p>アンデルセンの童話を読み、語り口調や童話特有の言葉使い(Once upon a time・・・など)を味わう。王子の探す「理想の王女像」について、自分の考えを述べる。</p>		<p>過去の生徒にも人気のあったレッスンである。童話は一見たわいもないもののようにだが、お話の原形であり、語りの基本的なスタイルがそこに見られる。この童話では、王子の探す「完璧な王女像」について、生徒たちがどのような意見を持つのかまとめさせ、お互いに話し合う機会を持ちたい。</p>	
学習上の留意点	この科目を2年間かけて学ぶ。新出単語や熟語の予習復習を欠かさないこと。語学学習においては反復が非常に重要なので、そのための努力を怠らないこと。音読活動に積極的に参加すること。			